

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: IDOL SYNERGY

COLOR: AMETHYST / MAGENTA

COVER STOCK: eTRAX™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.49 (MED) ΔRG:0.052(MED)

FACTORYFINISH: 1500-Grit POLISHED

TRACKFLAREPOTENTIAL:5+

BACK END:16 (1-20) MAX LENGTH : 17 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM HEAVYOIL 編】

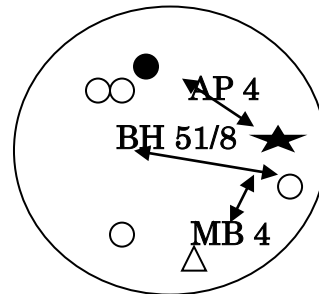
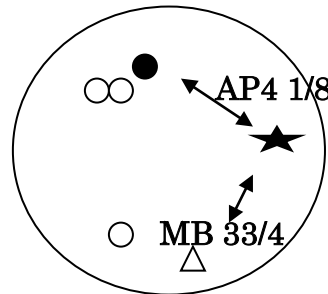


2020 年 8 月 6 日

レイアウト例

IDOL SYNERGY

IDOL

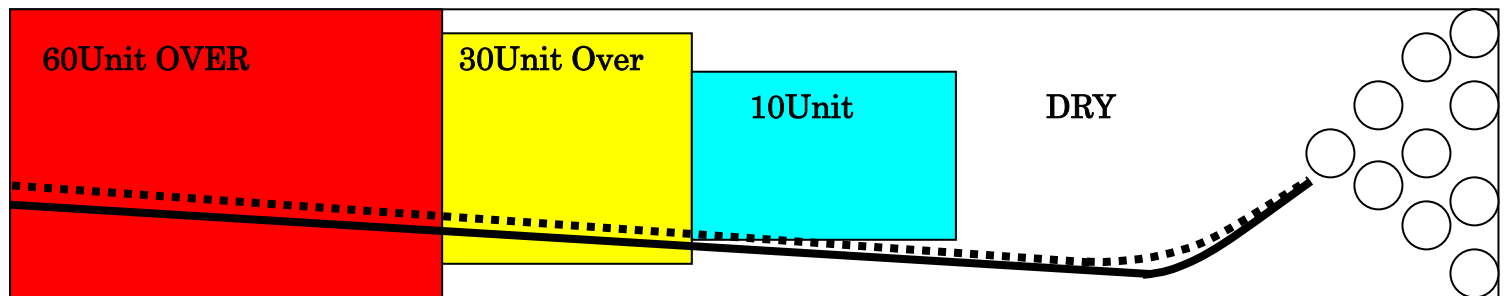


CA52 度

CA52 度

フラー幅 最大 63/4・間隔 1/8

最大 6 3/4・間隔 1/8



0F

15F

40F

比較品ライン

IDOL SYNERGY

IDOL

【レーン状況】 ベースコンディションはミディウムオイル量で通常ディリーメンテナンス、5 : 1 くらいの差があり投げ易いコンディションです

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

過去のアイドルシリーズに無かったハイブリッド素材をカバーストックに用いた【アイドル・シナジー】。元々ソリッド系とパールの2種類が主力でしたが、内臓されている「アイコンコア」独特の中途半端さが難しいコンディションで効果を発揮していましたが、ハイブリッド素材により本当に適度になり、直進性も曲がりもオイルの強さも突出している箇所が無いので非常に投げ易いし万能性が高いです。

【新：章夫の目】



多くのボールを持っているボウラーが大会やリーグでの中盤に使用しているのを多く見かけますが、IDOLで初めてHYBRIDを採用した事でラインナップの真ん中の位置になり一番出番が多くなる製品に仕上がっています。オイルには強くも弱くもなく、曲がりもアーク状の曲がり方で、STORMで言うところのIQ的な存在になると思います。このようなボールですとボウラータイプも幅広く使用出来、極端にオイルが多いコンディションやオイルが無いコンディションでなければ使い勝手は良いと思います。色々な意味で総合的に高いポジションに位置する製品です。

発売日 2020 年 12 月 販売価格 ¥43,000 円(税別) テストセンター: 7代目・ボウル向島 テスター 石原 章夫プロ